



女子教育の方向

山川 菊 菜

女子教育の方向は、戦前から戦時中にかけて、大きく変遷を遂げて来た。戦前は、女子の教育は、女子の職業に資するものとして行われて来た。戦時中に入ると、女子の教育は、戦時体制に資するものとして行われて来た。戦後に入ると、女子の教育は、戦前戦時とは異なる方向を歩む事になった。戦前戦時とは異なり、女子の教育は、女子の職業に資するものとして行われて来た。戦時中に入ると、女子の教育は、戦時体制に資するものとして行われて来た。戦後に入ると、女子の教育は、戦前戦時とは異なる方向を歩む事になった。

金属類が暴騰

大切に使用して 不用品は処分を

金銀や銅鉄の類は、戦時中から戦後にかけて、暴騰を遂げて来た。戦前は、金銀や銅鉄の類は、戦時中から戦後にかけて、暴騰を遂げて来た。戦前は、金銀や銅鉄の類は、戦時中から戦後にかけて、暴騰を遂げて来た。戦前は、金銀や銅鉄の類は、戦時中から戦後にかけて、暴騰を遂げて来た。戦前は、金銀や銅鉄の類は、戦時中から戦後にかけて、暴騰を遂げて来た。

資源愛護は 銃後の務め

金属や屑物のお値段

資源愛護は、銃後の務め。金属や屑物のお値段は、戦時中から戦後にかけて、暴騰を遂げて来た。戦前は、金属や屑物のお値段は、戦時中から戦後にかけて、暴騰を遂げて来た。戦前は、金属や屑物のお値段は、戦時中から戦後にかけて、暴騰を遂げて来た。戦前は、金属や屑物のお値段は、戦時中から戦後にかけて、暴騰を遂げて来た。

美しい目を 持ちたいですね

それは是非洗眼を



美しい目を 持ちたいですね。それは是非洗眼を。洗眼は、目の健康を維持するために必要な行為です。洗眼は、目の健康を維持するために必要な行為です。洗眼は、目の健康を維持するために必要な行為です。洗眼は、目の健康を維持するために必要な行為です。

母親は逆上

子供の入学試験に 受験前の色々な注意

母親は逆上。子供の入学試験に 受験前の色々な注意。子供の入学試験は、母親にとって重要なイベントです。子供の入学試験は、母親にとって重要なイベントです。子供の入学試験は、母親にとって重要なイベントです。子供の入学試験は、母親にとって重要なイベントです。

命を取られる 往々実例が現れる

報告

注射

命を取られる 往々実例が現れる。報告。注射。注射は、病気を治すために必要な行為です。注射は、病気を治すために必要な行為です。注射は、病気を治すために必要な行為です。注射は、病気を治すために必要な行為です。

愛慾非常線

寺崎洋々 洲作

松村秀彦

愛慾非常線。寺崎洋々 洲作。松村秀彦。愛慾非常線は、人間の欲望をテーマにした小説です。愛慾非常線は、人間の欲望をテーマにした小説です。愛慾非常線は、人間の欲望をテーマにした小説です。愛慾非常線は、人間の欲望をテーマにした小説です。



愛慾非常線。寺崎洋々 洲作。松村秀彦。愛慾非常線は、人間の欲望をテーマにした小説です。愛慾非常線は、人間の欲望をテーマにした小説です。愛慾非常線は、人間の欲望をテーマにした小説です。愛慾非常線は、人間の欲望をテーマにした小説です。

集募徒生

古き歴史と理想の学園
向学の青少年は来れ!

本館 (中等進修教育) 五百名
受験料 (各種進修教育費五十名
研究科 (専修・高検教員養成) 若干名

本校卒業生、同程度努力者
創立明治三十八年
平市城山 磐城青年学校
校長 佐藤五郎 本田 忠綱
副校長 佐藤五郎 本田 忠綱

糸イラズ

銃後の皆様喜んで御使用になる

綿布、綿糸、暴騰の折衝古き破れた足袋、靴下、メリヤス、ジャケットその他何品もに依らず活かしては御使用出来ません。糸イラズは、一家の経済に依らず活かしては御使用出来ません。糸イラズは、一家の経済に依らず活かしては御使用出来ません。糸イラズは、一家の経済に依らず活かしては御使用出来ません。

阿康薬局
電話 四〇四
振替東京三〇〇六五番

集募徒生

中等教科書 辞書 参考書
国定教科書 全科 自習書
ランドセル 手提、カバン 各種

新学期の御用意は マルトモ

御入学御進級御卒業の記念に
パイロット万年筆、エリオット万年筆
シャープペンシル、アルバム類を
御推奨いたします。

平市四丁目
電話 二二四番

磐城佑賢学舎

中等科 一 中級公民の養成
専修科 一 受験準備の突破
無試験入学許可

軍事教練の實施
商業簿記の特設
古教科書半額以下の譲渡特設

三九話電山城市平

雛まつり

東京第一流流月特製
雛人形
時局人形
御道具一式 賣 特

平市二丁目

フククヤ祝品部

大和田醫院

耳鼻科専門

平市南町一六(電話一七〇番)

クレオソート

壹圓貳拾錢
壹圓拾錢

平市仲町通り
山田文一商店
電話 二六二番

生徒募集

本館 (三年卒業) 一年五十名
裁縫専修科 (二年卒業) 一年百名
師範科 (二年卒業) 一年百名
専攻科 (二年卒業) 一年百名

本館 (三年卒業) 二年補欠入學 若干名
附設 (洋裁科) (六月修了) 若干名
詳細は學則請求ノコト
文部大臣 認可
藤田女學校
平市南町(電話三二八番)

吉田眼科醫院

平市紺屋町 電話八六番
雄久田吉士學醫

釜屋商店

磐城セメント會社特約店
平市五丁目
電話 九・九九

紳士の喫茶店

大谷建材店
平市紺屋町
電話 三三六番